

ふれっぽ

稚内市立増幌小中学校 学校だより



責任者：校長 山本以久子

「2年ぶりの運動会」を終えて

校長 山本 以久子

令和3年度増幌小中学校第1学期を本日（7月21日）を持って、無事に終了いたしました。「新しい学校生活様式」を守り、感染予防策を徹底しながら、教育活動を進めてまいりました。5月には、北海道にも「緊急事態宣言」が発令され、予定していました「運動会」や「小学校宿泊学習」を延期せざるを得なくなりましたが、昨年とはちがい中止ではなく延期の措置ですみました。感染が収まることを祈りながら、教科の学習など先にできる教育活動を進めてきました。6月ようやく「緊急事態宣言」が解除され、先日（7月18日）2年ぶりの運動会を開催することができました。コロナ感染予防対策を考え、児童生徒、保護者、教職員のみでの参加とし、競技数も減らし午前中に終了できるように計画しました。当日は、晴天に恵まれすぎて熱中症対策を図りながらの運動会でした。やはり普段の教科学習だけでは得られない、「人との関わり」を学ぶ良い機会であると改めて思いました。昨年一年は、ソーシャルディスタンスという感染予防対策のために、色々な行事が中止となり、人と人との繋がりが希薄になってしまったと感じることが多く残念に思っていました。運動会練習を通し、各組ごとに練習の計画を立て、リーダーを中心に作戦を話し合い・練り合い、小中学生が入り混じって意見を交わし、練習後には、反省をして次回につなげるこの取組は、まさに「主体的・対話的で深い学び」に繋がるものと実感しました。また、中学3年生は、最後の運動会を盛り上げようと率先して練習に励み、当日もリーダーの役割を果たしている姿をみて、2年分の思い出を胸に刻みつけたのではないかと思います。そして、参加した全員にとっても、とても心に残る運動会となりました。

明日から26日間の夏休みに入ります。願いは、ただ一つ。全員、病気や事故に合わないよう元気な姿で過ごしてくれることを祈っています。また、2学期「児童生徒9人だからこそできること」を合言葉に、これまで以上にパワーあふれる増幌小中学校でありたいと思います。



8・9月の行事予定



「みんなでカーニバル」の コマ

学 校 行 事 等		
7	土	学校閉庁日（～15日（日））
17	火	2学期始業式 水泳授業
18	水	委員会活動
19	木	縦清掃
23	月	学校評議員会 職員会議
24	火	水泳授業
25	水	稚教研一斉部会
26	木	中1・2年学習会 縦清掃
27	金	文協テスト
31	火	水泳授業
9/1	水	平和の日記念式典
2	木	縦清掃
3	金	ALT
7	火	中：宿泊学習（～8日）
9	木	縦清掃 養護学校との交流



この悔しさをバネに！宗谷管内中体連 羽球大会



7月10日（土）、11日（日）の2日間、管内中体連バドミントン大会が行われました。「無観客」という異例の事態になった今大会。それでも、昨年度のような中止ではなく、全学年が参加できる大会になりました。感染予防のため普段以上に神経を注いで準備して下さった大会関係者には本当に感謝しています。本校の結果は、ダブルス 中2ペアは1回戦、相手チームの棄権により不戦勝、2回戦はお隣の天北中、中3年ペアと対戦。学年が1つ違えば力の差も大きく残念ながら敗退しました。シングルスの中1男子は1回戦、枝幸南中の中2年に惜しくも敗退。中1女子は1回戦、稚内南中の3年と対戦。善戦はしましたが、あと一歩のところまで惜しくも敗退しました。

13日（火）に行われた報告会の中で校長先生は「負けて人は成長します。今回の経験を次に活かしてください。」との激励の言葉を話されました。オリンピックに出場する選手たちも、何度も負けて、最後に栄光の晴れ舞台上で活躍しています。来年の中体連での勝利を目指してこれからも頑張ってください。

